

## 1. 事業報告

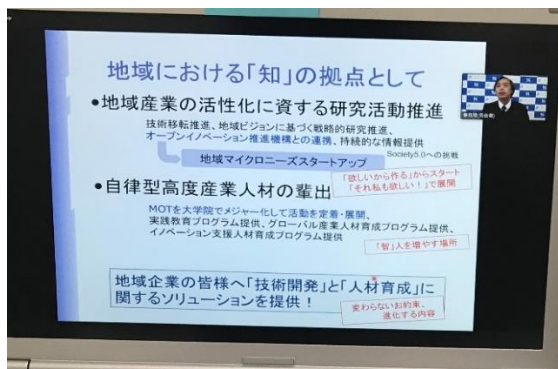
### FUNTEC フォーラムが行われました

2021年2月4日(木)15時00分~17時30分に、福井大学と産業界との交流会『FUNTEC フォーラム』を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止策として Zoom によるオンライン上にて行いました。

はじめに文部科学省 科学技術・学術政策局 産学連携・地域支援課や経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 地域経済課による支援事業紹介、次に福井大学産学官連携本部の活動紹介、そしてパネルディスカッションおよびフリートークが行いました。

パネルディスカッションでは、「“快適な社会をつくる” 技術の土台」をテーマに産学官連携本部 米沢 晋 本部長がコーディネーターとなり、本学 建築建設工学講座の 藤本 明宏 准教授、寺崎 寛章 講師、西本 雅人 講師、桃井 良尚 講師をパネリストに迎え、雪に関連するシステムや空間・環境計画といった各々の研究紹介から、建築建設におけるIoTの活用など、意見交換が活発に行われました。

また福井大学シーズ発表会(2021年2月4日(木)9:00~2月5日(金)17:00)では、FUNTEC フォーラム専用ホームページにて研究シーズの紹介を行い、参加者からの質問などに対してはサイト内の問い合わせホームから対応を行いました。



(米沢本部長による産学官の活動状況報告の様子)

## 2. 事業報告

### 福井発！ビジネスプランコンテスト 2020 が行われました

2021年2月20日(土)14時00分~17時30分に、ハピリンホール(福井市)にて『福井発！ビジネスプランコンテスト 2020 の最終選考会』が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止策を行った会場とオンラインライブ配信によるハイブリッドで実施されました。

本事業は、福井市ならびに本学、福井県立大学、福井工業大学、福井商工会議所、ふくい産業支援センター、NPO 法人アントレセンターからなる委員会が主催し、福井をはじめとする地域活性化、経済活性化につながる新事業の創出、創業支援、また新たなビジネスの発掘や起業活動の促進を目的に行っています。

17回目の今年度は、最終選考に進んだプランは学生の部と一般の部を合わせ10件でした。参加者は会場もしくはオンラインにより発表し、審査員による質疑に答えました。

最終選考会の審査員として本学からは、産学官連携本部 米沢 晋 本部長が出席し、各々の発表者に対してビジネスを実装するための懸念事項やアドバイスなどが行われました。

最後に受賞者が発表され、審査委員長から本プランをブラッシュアップさせてマーケットにフィットするものにつなげてほしいといった激励の言葉が送られました。

## 3. 事業活動

### 第21回福井大学とのトップ懇談会が行われました

2021年3月9日(火)16時30分~18時15分まで福井商工会議所ビル地下1階コンベンションホールにて『第21回福井大学とのトップ懇談会』が開催されました。

本会では、福井大学産学官連携本部協力会と県

内企業や関係機関の産学官連携活動活性化を目指し、各トップの方々を中心とした意見交換が行われています。

21回目を迎えた今回は、新型コロナウイルス感染防止策として座席の間隔を空けた会場で実施し、企業37名、官公庁10名、大学35名の計82名にご参加いただきました。

対談・パネルディスカッションでは、「with コロナでの各々の取組について～いのちを守る産業～」をテーマに、福井大学産学官連携本部協力会会長（日華化学株式会社代表取締役社長）江守 康昌 氏の進行のもと、福井大学学長 上田 孝典、福井大学副学長 末 信一郎、ふくい産業支援センター常務理事 強力 真一 氏、福井工業技術センター所長 山本 雅己 氏、株式会社福井銀行取締役兼代表執行役頭取 林 正博 氏、清川メッキ工業株式会社代表取締役社長 清川 肇 氏の計6名で議論が行われました。



(対談・パネルディスカッションの様子)

#### 4. 事業活動

##### 福井県立高志高等学校の学生による商品・サービス開発の発表会が行われました

2021年3月9日、16日（両日火曜）に、福井県立高志高等学校にて、「FAA 学ぶならふくい！応援事業（高大連携による『福井らしさ』の商品・サービス開発を通じた人材育成）」によって実施している『高校生が商品・サービスのプランや実践内容の報告する発表会』が行われました。

16日の発表会では、竹本 拓治 教授と 川上 祥代 特命助教、学生メンター、福井経済同友会、本産高大連携授業にご協力を頂いている福井放送、杉原商店が参加し、質疑とアドバイスが行われま

した。

本発表に至るまでに、高校生は課題解決のために街頭に意識調査に出向いたり、必要な知識の習得を行ったりしてきました。プランは新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえて完成させており、新たな商品・サービスの開発に繋がっていました。

#### 5. 事業活動

##### 第2回 産総研-福井大学ジョイントセミナーが行われました

2021年3月19日（金）14時00分～15時55分まで、福井市地域交流プラザ（アオッサ内）、およびオンラインにて、（国研）産業技術総合研究所の福井サイト（以下産総研）と福井大学産学官連携本部による『第2回産総研-福井大学ジョイントセミナー』を開催しました。

本セミナーは、産総研と本学の連携が期待されるトピック的技術シーズを福井県の関連企業・研究機関に紹介し、有効活用いただくことを目的にしています。

第2回では、「スマートテキスタイルと AI/IoT が織りなすニューノーマル」と題し、スマートテキスタイル、デバイス、看護、AR・VR 技術に関する研究者として、産総研人間拡張研究センター 牛島 洋史 副研究センター長および 大隈 隆史 研究チームリーダー、福井大学工学研究科 高橋 泰岳 教授、医学部 四谷 淳子 教授の計4名によってニューノーマルにおける新しいヘルスケアの形やそのための技術についての紹介・議論が行われました。またセミナー後には本学、産総研の関係者に県や支援機関を交えて今後の連携を探る情報交換も行われました。



(産総研-福井大学ジョイントセミナーの様子)

(2021. 3. 30 付)